

生協 10 の基本ケアニュース

2023/11/20 23年度NO.7



毎月10日の『10ケアの日』。今月は西部地域の特集です。

ふじみ野ケアセンターでは朝会の時間を利用して毎月事例報告を行っています。今月は訪看・リハ・ヘルパーが介入しているS様の報告でした。脳梗塞後遺症により軽い右片麻痺と嚥下障害のあるS様のケアについては「温かい食事をする」「家庭浴に入る」を中心に、日々、他職種で試行錯誤しながら綿密に情報共有をして関わっていましたが、朝会での事例報告がきっかけで『フランク永井の音楽が好き』という情報が職員に伝わり、今後「夢中になれることをする」の取組みにも広がっていきけるのではないかと話が広がっています。

桂の樹では、今月は第6章「座って会話をする」について朝会で1週間読み合わせをしています。11/10は入居者様に自分のソフトクリームをそれぞれ作って頂く、ソフトクリーム体験イベントがありました。ソフトクリームを食べながら、皆さん楽しそうにお話しをされていました(^_^)



CC たかしなでは各部門で10ケアの読み合わせと包括部門で10ケアに取り組んだ2事例を事業所全体で報告共有いたしました。取り組んだ成果を共有したことで、事業所全体として、より10ケアに対しての意識が高まりました。

老健さんとめでは事業所全体として在宅復帰への手立てとして、手順書を見直し、家族とのかかわりや家屋環境をしっかりとアセスメントできるようにしました。今後は短期間在宅だけでなく、地域密着型のサービスを併用した完全在宅復帰ができる事例も今まで以上に増やしていきたいと思っています。また、3階療養棟では、お花のお手入れが好きだった方や、農家だった方を集めて「ガーデニングクラブ」を設立しました。写真は設立前のお花を買いに行った時のものです。外出できること自体にもたいへん喜ばれていましたが、お花が大好きなAさんにとってはこれ以上ない外出機会になったと思います。「車で外出したのも久々でとっても楽しいわ。」と笑顔で話されていました。

今まで3階にはクラブ活動がなかったため、参加されている方はとっても喜ばれています。今のところはまだお花のお手入れですが、現在はプランターを新たに用意し、いちごの栽培を始めようと考えています！年度末にはおいしく食べられるといいな～と利用者様と話しています。

外出というところが用意した企画に連れていくといったものになりがちですが、利用者様の声を拾い、実現したという意味では、自部門の取り組みとしては大きな一歩だと思っています。今後もより一層推進できるよう臨んでいきたいと思っています。



CC はんのうでは、三部門（居宅、訪問介護、訪問看護）それぞれ10ケアで介入している毎月事例紹介として紙面でまとめ、全職員へ情報共有するために紙面を回覧しています。事業所目標として、「夢中になれることをする」に意識を高めていくようにしています。興味関心チェックシートや独自のチェックシートで一部の利用者から引き出しているところです。

裏面に続きます

大井協同デイケアでは、「あたたかい食事をする」の観点から、主食・汁物・おかず1種の盛り付けを、厨房ではなくデイケアフロアで行っています。直前にもりつけることで、配る順番にかかわらず温かい食事を提供することができるだけでなく、準備している間の匂いや音などを感じて食欲がわき、食べる準備をすることができます。



今年度は、盛り付けにも利用者さんに入って頂き、エプロンをつけて味噌汁をよそるなど役割をもって活躍していただいています。配膳に時間はかかるようになりましたが、利用者さんも職員も抵抗なく受け入れて楽しめていると思います。

西協同病院 10ケア新聞 NO2
2023年11月号 SDH委員会

医療生協さいたまでは毎月18のつく日を「10ケアの日」として開催しています。当委員会でも今年度よりこの10ケア新聞で院内で進捗状況を発信していく予定です。内容を各職場で共有して生協10の基本ケアの実践につなげていきましょう。

①尊厳を守る ②自立を支援 ③在宅を支援

ケアCとこしんでは、今月の朝会では【5章家庭浴に入る】と【7章町内におでかけをする】について呼びかけを行ないました。5章では寒い季節になるので湯に浸かる大切さについて。7章では11月20日に所沢診療所で開催される【健康まつり】におでかけにいきましょうという内容です。介護、看護、居宅で地域のご利用者宅へ訪問時に同様の用紙をお配りする予定です。

老健みぬまでは、全体朝会では、この間、CC きょうどうと、通所リハの共通利用者5名に対し、きょうどうが作成してくれた、10ケアカード（目標カード）を利用し始めたことをみぬま職員に伝達しました。これをきっかけにさらに目標の共有を行っていきたいと思います。また、10ケア意識づけの館内放送を行いました。もともと、換気促しの放送は行っていますが、そこに、食事時の姿勢や、夢中になれることについて等を付け加えています。

***巡視報告（10/20 実施）

大井協同診療所（デイケア）



HPに
移動します



日常業務が生協10の基本ケアに当てはまることが多く、今後も継続して行ってほしいと思いました。本当に良い活動内容だと思いましたので出来れば、「10ケアの日」に日々の活動や「これって10のケアに当てはまる事だよ」といった内容を掲載していただき、他の事業所に発信してもらいたいとお願いしました。

取り組み内容として、「あたたかい食事をする」を利用者さんの目の前でよそって提供している事や利用者さんもよそう手伝いが出来ている事。今後は、利用者さんに配膳もお願いしたいと画策している事を確認しました。盛り付け前の食事が運ばれてくると、良い匂いが部屋に広がり食欲が増している自分がいた事を今でも覚えています。素晴らしい！！

9月からは、もじばなカードを全利用者対象に聞き取りを始めているとの事で、色々な個人の思いが聞けているとの事（自宅最後まで過ごしたい。家族の迷惑になりたくないから、最後は施設で良いと思っている。等）でした。これを元に新たな個別ケアが勧めたいけると良いと思います。

（生協10の基本ケア委員会：永躰、小堺、青木）

CCはんのう（訪問看護・介護・居宅）

- ・巡視を終えて、「みんなで」と言うのがとても頭に残りました。お風呂に入れよう。どのようにしたら夫婦で山登りに行けるだろう。等がしっかり検討できていると感じてとても素晴らしいと思います。
- ・毎月の事例共有は、2~3行程度で共有する事例だからこそ今、この部門ではどのような事例を抱えていると共有できると感じました。ただ、その事例のその後も今後共有できるとさらに良いと感じました。
- ・訪問介護部門では、「好きな事/出来そうな事」を利用者に聞き取りをして、なぜできないのか等を検討するために集計をしてヘルパー会議で共有するということもとても参考になりました。

【頂いた意見】・外部研修でもYouTube等を使つての研修が増えている。他事業所の方にもっと知ってもらう為に10ケアの基礎部分等の動画を撮って配信をするようにしたらもっと広く広まるのではないかと意見を頂きました。（生協10の基本ケア委員会：内田、高橋）